

時事新報

貧民の保險貯蓄 (一昨日の續)
貯蓄局に於て、預金の道を開きたるは明治八年よりして...

新規預金額

新規預人数 一人平均

Table with columns for years (明治八年 to 十九年) and values for new deposit amounts and numbers of depositors.

以上述べた通り、預金の少くならずるに於ては、一は間接に諸銀行の業を苦しめ、一は單に貧民の爲めにす...

物の姿も人の精神も紛れなき商店にして人民の來りて、映するに易からしめ、尙ほ様々の差支もあらんには自家の寶藏を以て之を改るると同時に外國の事例をも參考に...

雜報

○清國通信 一月十九日上海發東京丸便
劉永福の近狀 由來干城の名を博したる劉將軍は先頃廣東嶺南鎮守使在るの一日、口料らずも樓上より墜き倒れて地に墜ち左右脚部に傷を負ひ、さるる付早速省城へ...

山東近報 該地方は去る三日始めて降雪あり寒氣殊の外強かりし由なるが清曆年末に際し四方の窮民は衣糧の儲へも亦く路頭へ迷入る者無慮百五十萬の多きと達し一般の人氣何となく不穩の有様なるより地方官の心配大方ならず差當り處置を果して居ると云ふ...

一學生は即ち是を認め、埃及が外國の爲に凌辱せらるるを厭視するに忍びず先年大義を唱へて國民を鼓舞し一敗地に塗れてセーロン嶋に血涙を流し英傑アラビイバレーなりしと云ふ餘事は扱置きヨオオの勳學中オスマン・ザグナはスワキムを移住すると云ふありしかばヨオオも繼父を従ふて同地へ赴き奴隷買賣に従事し繼父死するに及んでオスマン・ザグナの名稱を冒し同地へ營業する事數年にして千八百八十二年に至りアラビイバレーが義兵を擧げて回復を計ると聞き隣友の雄略壯圖を賞賛し單騎馳せて改羅入りアラビイの軍に加はり奮戦せしも遂に英軍の爲に擧破せられしかば去て偽聖マラーの神將となり今日英軍に取りては最も恐るべき敵となれり其身體は頗る肥滿せりといへども長け之を稱して矮からず容顏美麗にして光澤ある長き黒鬚兩頬を蔽ひ一見勇士の風あり而して先年戰爭の際左手を失ひたりと云へり

○諸問員たるべき者なし 近來農商務省にて諸般の事を處するに成るべき實地家の意見を聞き質すの風に先頃同省にては府下各商賈の沿革習慣等付き仔細に諮問をなさん爲め六十歳の老人にして商賈を委しきものを各組合員中より一名づつ撰出せしむべしとの事ありしかば東京府廳に於ては其手管を爲し各組合へ其旨を通せしに六十歳以上の人にして組合など云ふ當世風のものに入り居る商人とては先づ無しと云ふべき有様にて適之あるも老朽物を擧げるもの甚少き由にて其筋にては適當の人なきに困却し居ると云へり

○電話機の進歩 去る廿三日工學會に於て志田林三郎氏の演説中エマソン氏等が電話機に改良を與へたるより大に社會に利益を生じたるも實地を施用するに當り其筋を架設せる電信線の誘導電氣に妨害せられ混合線繼せる不都合もありたるが近年は二重線を用ひ又鐵線の代りに銅線を使用するに至りて遂に斯る憂もなく今日は電話術漸く進歩し銅線を六分の六と高五十分尺を架設すれば五千哩の遠きも電話を通ずるの計算を得たりと又電話の改良は器械より寧ろ電線を撰ぶに在りて電信は之に反し電線の上は格別の感覺を生ぜざるも器械の良否は忽ち通信上に著き變化を與ふるものなれば之が改良は重に器械にある理由を述べ陳述したる由なり

○大隈伯は於ける碩學 當世第一流の政治家と一般人にも言ひ難されたる大隈伯が政治上の主義とする處は一々知るを得ざれども先年改進黨が世に公布したる主義の條項を見て略ぼ推測するを得べきが茲に面白きは伯が何時も硬字を以て政治上の方針を定る一事なり其實例を挙げれば義勇は財政上に硬貨主義を執るを示し今又現職に在りては強硬主義を執るとの噂も正しく當れるが如し伯嘗て民間に於るの日炭山の硬貨主義に心を傾けたる事ありしと云ふ硬字伯は於て頗る縁ありとの評あり